

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第14号 平成19年 7月 9日

初の区大会初陣飾れず！この続きは秋に・・・

どうしたおすぎ10四球！



7月8日、初エントリーした神奈川区民軟式野球大会が三ツ沢公園野球場にて行われた。大会の雰囲気・勝手も分からないままスコアカードの交換時間、ゲーム開始30分前になった。緊張はしていないものの、やはり勝手が分からない、という事がこの何とも言えない雰囲気だったのかも知れない。（4審判は妙に贅沢な感じがした）

ゲームは我が方の後攻で始まり、今日の先発は、参加久し振りのおすぎの先発で始まった。三者凡退且つ2三振という快調の滑り出しの始まりで幕を開けた。その裏の攻撃では、キャプテン藤井の久し振りのヒット、深沢の四球で、ランナーが溜まったところで、快投のおすぎが見事センターオーバー2ベースヒットで、先制点を叩き出した。が、しかし、2回には、4四球、3回には、連続4四球、4回にも2四球を与え、突然崩れたおすぎが一人でゲームを決めてしまった。ヒット数は相手チームと同数だが、1試合に11の四球では、苦しいゲームになる事は、この結果が物語った。

しかし、草野球に於いての投手替え時は、非常に悩ましいものである。初回が初回であっただけに、復活、復活を思うと交代は中々難しい！おすぎに於いては、次回のピッチングで、今回の自分への腹立たしさを拭い去って欲しいと思う。また、打線においては、この四球を上回る勢いのヒットが欲しいところである。チームの連係・エラーが皆無に等しいゲームでは、打線の爆発か・投手力が大きな要因となる事が多いに分かったゲームであった。この仮は、チーム一丸で秋に帰そう！なまかを信じなくてどうする！